

教 育 課 程 論		担当教員：椿 達	2 単位
設 題	次の 2 題について答えてください。		
1	次のエピソードを読み、問いに答えなさい。 ＜エピソード＞ ある日突然、近所の公園の広場に大きな杭が 2 本、立てられました。長くて太い杭です。誰が何のために杭を地面に立てたのか、公園にやってきた子どもたちは知りません。でも、しばらくすると、その 2 本の杭は、子どもたちの遊び場所になりました。その杭によじ登って遊ぶ子どもが出てきました。杭に何本もゴムひもをかけて、跳んだりひっかけたりする遊びをするグループも出てきました。また、1 本の杭ともう 1 本の杭との間を行ったり来たりして、タイムを競う子どもたちも見かけるようになりました。		
	＜問＞ さて、この杭を打ったのは誰なのでしょう、なぜ杭は打たれたのでしょうか。「顕在的カリキュラム」と「潜在的（隠れた）カリキュラム」（教科書 A、pp. 2-4）のそれぞれの概念から予想できるストーリーを具体的に作り、説明しなさい。（たとえば、「顕在的カリキュラム」の概念を用いた例として「公園近くの小学校の校長先生が、最近、野外で遊ばなくなった児童のために、教育意図をもって杭を立てた…」など。）なお、このエピソードは架空のもので、公園の管理者（行政機関など）への許諾の有無などは不問とします。現実には問われるような法的な手続きなどは考慮する必要はありません。		
2	教科書 B を読み込み（学習プリント第 14・15 講参照）、次の問いに答えなさい。 なお、レポート作成において、教科書からの引用は、引用箇所を「 」で括り、そのページ数も記載すること。 （1）あなたにとって新たに知り得た知見や分析、それに基づいた筆者の主張などで「なるほど」と感心したところを指摘しなさい。また、その指摘の理由も記述しなさい。 （2）疑問に思った説明や解釈、主張などを指摘して、そのことについてあなたの考えを述べなさい。		
※ 各設問の指摘数は、下記の注意事項の記載にてご確認ください。			
作成方法は「ワープロ（推奨）」又は「筆記」			
ワープロ	用 紙 等：コピー用紙等（無地）		
筆 記	筆記用具：ボールペン（黒）		
	用 紙：コピー用紙等（無地）		
文字数等	■ 字数は制限なし。 ■ 通信教育部標準フォーマットの形式に従って作成・印刷すること。		
注意事項	■ 1 行目に学籍番号、氏名を明記する。 2 行目： 空行 3 行目から解答内容の記述。 ■ 設題 2 の（1）は複数個所の指摘があると考えますので、3 箇所以上の指摘をお願いします。 （2）については一つの主張などについて深く掘り下げて論述していただければと思います。もちろん、複数個所を取り上げて論述いただいてもよいです。 ■ 参考・引用した文献やウェブサイトがあれば、各設問の解答の最後に必ず参考・引用文献名やウェブサイトの URL を記載してください（下記の例参照）。さらに論述の中に自分の考えと引用が混在するときには、どこからどこまでが引用であるかがわかるようにしてください。くれぐれもウェブサイト上に掲載された文書や図表の切り貼りなどで完了することのないよう、オリジナルなレポートの作成をお願いします。		

<例>

参考・引用文献

児美川孝一郎（2019）『高校教育の新しいかたち』泉文堂, 5-10.

松下良平（2019）「『主体的・対話的で深い学び』の計り知れない困難」グループ・ディダクティカ『深い学びを紡ぎだす 教科と子どもの視点から』勁草書房, 10-15.

文部科学省（2018）「高等学校学習指導要領」, 文部科学省ホームページ（2025 年 1 月 31 日取得, https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/index.htm）.

※日本社会学会「社会学評論スタイルガイド」（第 3 版）を参照していただきたい。

<https://jss-sociology.org/bulletin/guide/>